



国府小だより

第4号

令和3年5月13日

新型コロナまん延防止等重点措置に伴うお願い

5月9日から「三重県まん延防止等重点措置」が実施され、鈴鹿市を含む12市町が特に重点措置を講じる区域として指定されました。このことを踏まえ鈴鹿市より以下の取組の徹底が通知されました。保護者の皆様には、ご理解とご協力をお願いします。

★日頃の体調と比べて少しでもおかしいと思う症状があれば、できる限り早期に医療機関に相談するか、受診をしてください。

★子どもさんに発熱等風邪の症状がある場合には、自宅で休養してください。また、同居のご家族に発熱等風邪症状がみられる場合も、登校を控えてください。欠席は、出席停止扱いとなります。

★不要不急の寄り道等をせず下校するようにしてください。

★休日における移動について、安全性を慎重に検討していただき、移動先が密となるなど感染リスクが高くなる場合は、移動を避けるようお願いします。

お弁当を味わいました

4月30日（金）の遠足が急遽中止となり、子どもたちも職員もがっかりした気持ちでいました。みんなの安全を第一に考え決定したことで子どもたちの気持ちを考えると、本当に残念でした。そんな中、あの日の楽しみはお弁当の時間でした。保護者の皆さんが作ってくださったお弁当をキラキラした目で開け、嬉しそうにじっくり味わって食べていました。



4・5年生 みえスタディ・チェックを行いました

4月23日（金）に4・5年生で「みえスタディ・チェック」のテストを実施しました。このテストは、子どもたちの学力の定着を図るものとして、毎年同じ学年で実施しています。自校で採点し、職員全員で結果を把握します。そして、誤答が多い単元をもう一度復習するなど、その後の指導にも活用していきます。



5年生においては、3学期にも行い、一年間の学習成果を把握します。問題の形式等は、6年生で行われる全国学力学習状況調査に合わせた形で、問題用紙と、解答用紙が別になっているテストです。初めての4年生は、どこに答えを記入するのかわからず戸惑う姿もありました。また、問題が長く、どこに問いがあるのかも難しくなっています。しっかり問題の文章を読み理解することが必要となります。

4年生は国語、算数ともに20分、5年生は国語・算数・理科の3教科を45分ずつかけて、チャレンジしました。どの子も真剣に取り組んでいました。結果は後日各自に手渡されます。

4年生は国語、算数ともに20分、5年生は国語・算数・理科の3教科を45分ずつかけて、チャレンジしました。どの子も真剣に取り組んでいました。結果は後日各自に手渡されます。

一人一台パソコンが授業の中に！

校内のWi-Fi環境が整い、全校児童分のパソコンが届き、いよいよ授業での活用が始まりました。とはいえ、教師の方もどんな場面で、どのような活用が効果的であるかを探りながら授業を考えているところです。子どもたちも教師も慣れることから始めていきます。

子どもたちの学ぶ意欲や理解に役立つツールとして位置づいていけるよう、取組を進めていきます。

